

<英語語法マスター②③> 副詞の語法④

① 文と文の意味をつなぐ副詞(句)

- ① 逆接・対立: 「しかし」
- ↖ 文頭は× → () で用いる!
- () 「しかしながら」 / () 「しかしながら」 ← although は ㊦ のみ
 - () / () 「それにもかかわらず」 ← () も
 - () / () 「それでもやはり」
 - () 「それどころか」 ※ to the contrary
- ㊦ () 「一方」 / () 「

- ② 追加: 「さらに」
- () 「その上, さらに」 ← () も!
 - = () / () / ()
 - () / () / () 「

- ③ 説明・例示: 「すなわち」「例えば」
- () 「言い換えると」 / () 「つまり」
 - () 「すなわち」 / () 「同様に」
 - () / () 「例えば」

- ④ 因果関係: 「それゆえに」
- () / () / () 「それゆえに」
 - () / () 「結果として」

- ⑤ 選択: 「さもないと」「その代わり」
- () 「さもないと」 / () 「その代わりに, それよりも」
- ↖ () 「Aではなく」

- ⑥ 結論: 「要するに」
- () / () / () など

上記の語(句)は 副詞(句) なので 文と文をつなぐわけではない!

(例) SV... but SV'~. / Although SV'~, SV... / SV... although SV'~.

↖ カンマがなければ But と同じ!
However (,) SV... / S, however, V... / SV... (,) however ↗ 違いに注意!

→ 訳は全部 「」 となり, どれも同じ!

② 文全体を修飾する副詞

① (): 「残念ながら / 不運にも」

Unfortunately, he refused to come. 「残念ながら、彼は来るのを拒んだ」
= It is unfortunate that he refused to come.

② () 「伝えられるところによると」

Reportedly, he is not dead. 「報じられているところでは彼はまだ生きている」

③ () 「おそらく」

Supposedly, he actually died of a cancer. 「おそらく彼は実際は
ガンで亡くなっただろう」

③ その他の注意すべき副詞

① (): 「 」 ← 第22講参照

at six o'clock sharp = just at six o'clock 「きっかり6時に」

② (): 「 」 = ()

students and adults alike = both students and adults 「学生と大人両方」

③ (): 「 」 ← V = () 系

She badly wanted to be chosen for the team.

「彼女はどうしてもそのチームに選ばれたかった」

④ () + a 形 名: 「 」 quite a kind boy 「かなり親切な少年」

⑤ () + 時・場所の副詞句・前置詞句: 「 」

right in front of the hotel 「ホテルのちょうど前に」

⑥ () asleep 形: 「 」 ※ sound sleep 形
「ぐっすりとした眠り」

⑦ (): 「 」 ← () 「 」

He little knows the problem. 「彼はその問題に全く気付いていない」

I slept very little last night. 「昨夜はほとんど眠れなかった」